



# 長田中 学校だより 元気発信感動ながた



第38号 令和5年7月14日発行  
金沢市立長田中学校  
Email nagata-j@kanazawa-city.ed.jp  
学校ホームページURL  
<http://cms.kanazawa-city.ed.jp/nagata-j/>

\*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。長田中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

## キャリア教育 2年生「職場体験」

～ご協力いただいた事業所の皆様、ありがとうございました～

2年生は、11日(火)～13日(木)の3日間、ご協力いただいた事業所等で「職場体験」を行いました。「職場体験」では、事業所などの職場で働くことを通して、職業や仕事の実際について体験したり、働く人々と接したりすることで、一人一人の職業観や勤労観を育むことをねらいとしています。

1年次の職業調べや職業人と語る会などの学習活動を経て、自分の興味・関心がある仕事と照らし合わせながら事業所を選び、事前学習を終えての3日間の体験となりました。服装、勤務時間、仕事内容、マナー、言葉遣いとたくさんのことを学びました。自分が想像していた以上にきつく、大変だった部分もあったと思いますが、体験をして、この職業に就きたいと思いを強めた人もいないのでしょうか。



将来、みなさんには、どのような仕事に就き、仕事を通して何をしたいかを考え、社会のために貢献できる人になってほしいと思います。自分のやりたい仕事に就き、仕事に誇りを持ち、楽しく仕事ができるといいですね。今後は、何をしたいという思いから、進路選択も考えていかなければなりません。この経験が自分の将来を切り拓く一歩になることを期待しています。また、みなさんは、保護者の方が働くことを当たり前のように感じて生活をしてきた部分もあったと思いますが、この職場体験を通して、働くことがいかに大変であるかということを感じて、改めて、保護者の方への感謝を感じたのではないのでしょうか。今日、家に帰ったら「お仕事ご苦労様、いつもありがとう」と、感謝の気持ちを言葉にしてほしいと思います。

最後に、2年生のみなさんがこの職場体験ができたのも、昨年度から担当の米田先生をはじめ、学年の先生方が事業所獲得のために何度も連絡し、事業所に足を運び調整してきたおかげです。お疲れ様でした。もちろん、保護者や地域の方々の協力あっての活動です。本当にありがとうございました。

## 3年生「性教育講座」、金沢市伝統の「観能教室」

～妊婦の模擬体験などを通して、命の大切さを学びました～

たんぼぼ助産院の塚脇 京子助産師をお迎えして、①赤ちゃんが生まれるまで、②思春期って!?、③男女交際や性トラブル、性の多様性について、お話をさせていただきました。その後、代表の生徒たちが妊婦の模擬体験を行い、おなかに8キロのおもりを抱えて、歩いたり座ったり、落ちているものを拾ったりして、ふだん何気なく行っていることがとても大変になることを実感していました。また、約3000グラムの新生児の模型を抱いて、おっかなびっくりしながら首が据わっていない赤ちゃんの安全な抱き方を学んでいました。赤ちゃんの人形を抱いた生徒は「命の大切さが改めて分かりました。これから毎日を大切に過ごしていこうと思います」と話していました。



「観能教室」は、昭和24年に始まり、今年でなんと74回目を数える歴史ある行事の1つです。昭和24年開始ですから、金沢市内で中学校生活を送ったみなさんの保護者の方はもちろん、祖父母の中にも参加された方がいらっしゃると思います。ちょっと聞いてみてはいかがでしょうか。金沢の能楽は、加賀藩前田家が武家の式楽として保護、育成を図り、庶民にも広く奨励したことから、「加賀宝生」として独自の発展を遂げ、このまちは「空から謡(うたい)が降ってくる」とまでいわれるようになりました。

引率した先生にお聞きしたところ、鑑賞態度はもちろん、金沢こどもかがやき宣言を大きな声で唱和するなど、他校の先生方からも好評価をいただいたそうです。さすが3年生ですね!

いよいよ明日から県体が始まります! 頑張れ長田中!